

# 株式会社 QUICK



## ロングライフサポートにより マスター媒体の作成・配付と検証のコストを1/5に削減 デジタルサイネージコントローラーとして 証券会社の店舗の「顔」を支える

### 業界

金融情報サービス

### 目的

- デジタルサイネージを活用したサービス「QUICK VisCast」のコントローラーの管理と運用の効率化を図る

### アプローチ

- 従来、コントローラーとして利用していた汎用デスクトップPCは機種変更のサイクルが早く、設置や保守で利用するサービス用マスター媒体の作成・配付や検証などに多くのコストや時間を要していた。ロングライフサポートのHP RP5 Retail System Model 5800シリーズを導入することで同一モデルの長期調達を可能とし機種変更に伴う課題を解決する

### IT構築

- QUICKデータセンターとお客様の店舗に設置したHP RP5 Retail System Model 5800シリーズをネットワークで結びコンテンツを自動配信
- HP RP5 Retail System Model 5800シリーズはWindows Embedded OSを採用しておりOS面でもロングライフサポート。またQUICK VisCastで使用している既存のソフトウェア資産も継承
- HPとQESの持つ全国保守網を利用

### 導入効果

- ハイパフォーマンスによりお客様のニーズが高い動画コンテンツもスムーズに表示
- 優れた堅牢性により店舗環境でも安定して動作
- 機種変更のたびにマスター媒体を半年に一回差し替えていたが、ロングライフサポートにより新しいマスター媒体の作成は不要。マスター媒体の作成・配付や検証に要するコストを1/5に削減
- HP RP5 Retail System Model 5800シリーズは4つのシリアルポートを備えており1台で最大4面のディスプレイを制御でき、運用コストの抑制とともに店舗の省スペース化にも貢献



株式会社QUICK  
コンサルティング営業本部  
コンテンツサービスグループ  
次長  
荻子 博史氏



株式会社QUICK  
サービスプロダクト本部  
ネットリテールグループ  
部長  
北川 雄一氏

日本経済新聞社グループの金融情報サービス会社として日本の証券・金融市場を支えるQUICK。同社はデジタルサイネージを活用したサービス「QUICK VisCast」のデジタルサイネージコントローラーにHP RP5 Retail System Model 5800シリーズを導入した。従来の汎用デスクトップPCは機種変更サイクルが早いと管理や運用に多くの作業コストがかかっていた。ロングライフサポートのHP RP5 Retail System Model 5800シリーズを導入することでマスター媒体の作成・配付と検証に要したコストを1/5に削減。また動画コンテンツのニーズに応えるハイパフォーマンスで証券会社の店舗におけるお客様サービス向上とビジネスチャンス拡大に貢献している。

## 国内の証券会社で 広く利用されている 「QUICK VisCast」



インターネットや証券会社の店頭ディスプレイに流れるマーケット情報。ディスプレイはもとよりPC、タブレット、スマートフォンなど様々なデバイスを通じ、金融取引に欠かせない市場データを正確かつリアルタイムに提供しているのが、日本経済新聞社グループの金融情報提供サービス会社QUICKだ。

1971年創業以来、公正・中立の立場に立つ同社のサービスは、証券・金融市場を支える信頼性の高いインフラとして証券会社、金融機関、機関投資家、一般事業法人から約1,200万人の証券取引口座を通じた個人投資家まで幅広く利用されている。

同社の代表的なサービスの1つが、証券・金融業界においていち早くデジタルサイネージを活用した「QUICK VisCast」である。同サービスは、サービスを利用する企業の店舗に設置したコントローラーとQUICKデータセンターをネットワークで結び情報を自動配信する。マーケット情報だけでなくセミナーや商品広告などサービスを利用する企業のビジネスを支援する情報をディスプレイに表示できるのが特徴だ。全支店のコンテンツの切り替え、表示スケジュールの変更などはコンテン

ツの管理・運営を専門でおこなう「QUICKコンテンツセンター」で一括制御されるため利用する側に運用の負担はかからない。またQUICKが遠隔監視をおこなうことでサービスの継続性を図るとともにトラブル時も迅速な対応を可能にしている。

「2002年からQUICK VisCastのサービスを開始しています。現在、店舗に設置するコントローラーの台数が2,000台、ディスプレイ面数が3,000面、国内の証券会社で広くご利用いただいています」とコンサルティング営業本部 コンテンツサービスグループ 次長 荻子博史氏は話す。

「QUICK VisCast」においてコントローラーはサービスとセットで提供される。従来、コントローラーに汎用デスクトップPCを利用していましたが、機種更新のサイクルが早いと管理や運用の面で業務負荷の増大が課題となっていた。

## 製品選定では ロングライフサポート、 高性能、保守対応を重視

汎用デスクトップPCは3カ月ごとに機種が変わる場合もある。従来、ある程度のロット単位で発注していたが、ロットごとに機種が違ったという。「機種が変わるたびにコントローラーとして使うために新たに設定をおこないイメージを作成していました。当然、その都度検証も必要です。また保守用にマスター媒体のコピーを複数作成し全国保守網に展開しなければならず媒体コスト、送料、人件費など多くのコストを要していました。」とサービスプロダクト本部 ネットリテールグループ 部長 北川雄一氏は振り返る。

同社は利益に結びつかない無駄な作業コストを削減するためにロングライフサポート製品の検討に入った。店舗に設置するコントローラーは用途が決まっており同社にとって同一モデルを継続して利用できるメリットは大きい。また同社がロングライフサポート以外で製品選定で重視したのが



HP RP5 Model 5800



## 株式会社QUICK

### 所在地

〒103-8317  
東京都中央区日本橋室町2丁目1番1号  
日本橋三井タワー

### 代表者

代表取締役社長 吉岡 昇

### 設立

1971年10月1日

### 資本

6億6千万円

### 従業員数

625名(2015年4月1日現在)

### 事業内容

日本経済新聞社グループの金融情報サービス会社として、世界の証券・金融情報をはじめ、政治・経済情報をリアルタイムで配信。資産運用支援、注文執行業務の支援、情報ネットワーク構築支援サービスなど、証券・金融市場に関連する総合的なソリューションの提供。

<http://corporate.quick.co.jp/>

性能と保守対応だった。

「商品広告なども静止画よりも動画のほうが人の目を引きやすいことから、お客様のコンテンツも動画を求めるニーズは大きいです。ディスプレイボードの表示効果は性能に左右されます。お客様のビジネスに貢献する観点から、従来のデスクトップPCは性能が低かったこともあり、新しいコントローラーには動画をスムーズに表示できる高い性能を求めました」(北川氏)。

保守対応面でのポイントについて荻子氏はこう話す。「QUICK VisCastは全国にサービスを展開しています。実際にコントローラーの設置や保守を担当しているのは、日本経済新聞社グループのITプロ集団としてQUICKのシステムの開発・運用・保守を担っているQESです。QESと連携し全国レベルの保守体制を実現できることも重要なポイントでした」。

ロングライフサポート、高性能、保守対応の3つのポイントを満たしていたのが、HP RP5 Retail System Model 5800シリーズだった。

## Windows資産の継承、店舗環境での利用に応える堅牢性も採用のポイントに

HP RP5 Retail System Model 5800シリーズはロングライフサポートで長期間にわたり同一モデルの調達を可能とする。またWindows Embedded OSを採用しておりOS面でもロングライフサポートであることに加え、QUICK VisCastで使用している既存のソフトウェア資産を継承できる点も採用のポイントとなった。

POS端末や店舗サーバーでの導入が多いHP RP5 Retail System Model 5800シリーズだが、そのハイパフォーマンスからデジタルサイネージのコントローラーとしての利用も増えている。また店舗での利用を考慮し通常のPCよりも堅牢性に優れていることも評価された。「お客様指定の場所に設置する必要があり、マシン室以外の設置環境であっても安定して動作する堅牢性は重要です」(北川氏)。

保守対応に関してはHPとビジネス向けパソコンの連携をベースにQESの全国保守網を利用できることがポイントとなった。「これまでもQESは全国レベルの保守のニーズに応じてきました。今回も同様にこれまで培ってきた保守網を活用できることは大きな安心と信頼につながります」(荻子氏)。

2012年度に採用を決定しテストを実施した後、イメージを作成し2013年度半ば頃から展開を開始。HP RP5 Retail System Model 5800シリーズはWindowsベースのため移行もスムーズにおこなえ、既存のアプリケーションも問題なく動いている。現在、HP RP5 Retail System Model 5800

シリーズは450台が導入されており今後は後継のModel 5810も見据え年間200台のペースで順次切り替えていく予定だ。

## マスター媒体の作成・配付や検証に要するコストを1/5に削減

新しいコントローラーになって2年半が経過し安定運用はもとより大きなコスト削減効果があらわれているという。「従来、機種変更のたびに設置や保守で利用するサービス用マスター媒体を半年に一回差し換えていましたが、HP RP5 Retail System Model 5800シリーズの新コントローラーではまだ一回もマスター媒体を変えていません。同一モデルである限りこれからも変える手間は不要です。マスター媒体の作成・配付や検証に要するコストを1/5に削減できました。コストだけでなく作業工数を削減できたことで時間の有効活用にもつながっています」(北川氏)。

また従来は汎用デスクトップPCはシリアルポートが1つしかなく、複数のディスプレイを使用する場合はツールをアドオンして提供していた。HP RP5 Retail System Model 5800シリーズは4つのシリアルポートを備えており1台で最大4面のディスプレイを制御できるため、運用コストの抑制と合わせて店舗の省スペース化にも貢献する。

今後の展開について「QUICK VisCastは証券会社にとってシンボリックな存在です。また銀行、公共機関など利用シーンも広がっています。HP RP5 Retail System Model 5800シリーズはいまやQUICK VisCastの要となる製品です。HPさんにはこれからもロングライフサポートを続けていただくことをお願いいたします」と荻子氏は話す。

「情報を価値あるものに」同社のコーポレートメッセージのもと証券・金融市場の発展に貢献するQUICK。HP RP5 Retail System Model 5800シリーズは証券・金融会社の店舗の「顔」を支えていく。



### QUICK VisCastの運用・保守を担う

#### QESのコメント

「コントローラーの故障対応のために様々な機種の部品を全国に配備していました。いまはHP RP5 Retail System Model 5800シリーズに統一したことで在庫量や保守部材の大幅な削減、より迅速な対応を実現しています」

お問い合わせはカスタマー・インフォメーションセンターへ

**03-5749-8343** 月～金 9:00～19:00 土 10:00～17:00(日、祝祭日、年末年始および5/1を除く)

HPのrPOS製品に関する情報は <http://www.hp.com/jp/pos>

本ページに記載されている情報は取材時におけるものであり、閲覧される時点で変更されている可能性があります。予めご了承ください。

本書に含まれる技術情報は、予告なく変更されることがあります。

記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

記載事項は2015年12月現在のものです。

© Copyright 2015 HP Development Company, L.P.

株式会社 日本HP

〒136-8711 東京都江東区大島2-2-1

